

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		管理職等	素養 組織 育成	経営 連携		
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支援	養教	管理 理解	教育 支援	健・保	幼教等				指導 支援	子供
	※研修計画p.1を参照	意欲・人間性		情熱		人間		研鑽						

悉皆研修(一部希望可)

該当者悉皆 県立・市町村立の小学校・中学校・義務教育学校の学び支援教室専任教員

研修会番号	B2100	学び支援教室支援事業 自立支援研修会	申込必要
-------	--------------	--------------------	------

目的・ねらい	登校や教室で過ごすことに不安を抱える児童生徒の児童生徒理解を深め、具体的な支援を考えることで、教員の対応力と実践力の向上を図る。
--------	--

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	校種	小学校、中学校、義務教育学校				
	職種	学び支援教室専任教員				

【研修内容】

5月22日(金)	1日目	集団内での人間関係や相互作用(仮) 課題の共有と目標設定～実践に向けて～
	講義 研究協議	
会場: 東北歴史博物館		
10月15日(木)	2日目	学校適応支援(仮) 実践から学ぶ検証～成果と次なる一歩～
	講義 研究協議	
会場: 東北歴史博物館		
事前・事後の eラーニング	特になし	

【その他の研修・連絡等】

本研修会は、令和7年度まで県義務教育課主催で行っていた研修です。
 学び支援教室専任教員は悉皆となりますので、必ず参加してください。
 なお、学び支援教室専任教員以外でも希望する県立学校、市町村立学校の教員は受講を申し込むことができます。

※2日間とも研究協議では、当日持参のレポート課題があります。詳細は4月22日以降、Plantに掲載します。
 ※1日目の研究協議で得た知識や他校の取組を所属校での学び支援教室の運営に生かし、2日目の研究協議で実践やその成果を報告し合うことで、対応力と実践力の向上を目指します。